

第1章 環境研究センターの概要

1・1 沿革

千葉県では、大気、水質、地質、廃棄物及び化学物質に関して3つの機関を設置して各種調査・研究を行い、大気汚染、水質汚濁、地盤沈下、騒音振動などの公害や廃棄物の適正処理に関して関係各課等と連携して対処してきた。

県民の良好な環境を求める動きや、さまざまな環境質を汚染する有害物質や地球環境問題など複雑、多様化する環境問題に対応するため、平成13年度に3機関が統合された。

年月	環境研究センター 沿革		
	旧 環境研究所・公害研究所 (現 大気騒音振動研究室)	旧 水質保全研究所 (現 水質環境研究室及び 地質環境研究室)	旧 廃棄物情報技術 センター (現 廃棄物・ 化学物質研究室)
衛生部			
昭和35年 4月	衛生研究所に「環境衛生室」を設置 (大気、水質に関する研究を所掌)		
昭和40年 7月	衛生研究所に「公害研究室」を設置 (大気に関する研究を所掌)		
昭和42年 6月	公害課に「公害研究所設立準備室」を設置		
昭和43年 8月	「公害研究所」発足 (市原市; 第一～第三研究室設置)		
昭和44年 4月		衛生研究所に「水質汚濁研究室」を設置	
昭和45年 7月	・公害研究所に「地盤沈下研究室」を設置 (船橋市) ・第一～第三研究室を大気第一～大気第三研究室に名称変更		
昭和47年 4月		「水質保全研究所」発足 (千葉市神明町; 水質第一～第三研究室設置)	
昭和48年 4月	公害研究所に「大気第四研究室」を設置		
環境部			
昭和49年 4月	「環境部」発足 (公害研究所・水質保全研究所は環境部の組織となる)		
昭和49年11月	地盤沈下研究室が千葉市稲毛海岸の庁舎に移転		
昭和50年 6月		水質保全研究所が千葉市稲毛海岸の新庁舎に移転	
昭和51年 4月	大気常時監視業務を大気保全課に移管	「産業廃棄物研究室」を設置	
昭和54年 4月	「騒音振動研究室」を設置		
昭和56年 3月	騒音振動研究棟完成		
昭和62年12月	大気・振動実験棟完成		
昭和63年 4月	地盤沈下研究室を「地盤環境研究室」に改め、水質保全研究所に所属替え		
平成 2年 3月	環境放射能測定棟完成		
平成 3年 4月		地質環境インフォメーションバンクの運用開始	
平成 4年 4月	「環境研究所」に名称変更 地盤環境研究室を「地質環境第一研究室」及び「地質環境第二研究室」に改組		

平成 6年 4月	「自動車排気ガス研究室」を設置	産業廃棄物研究室を廃止，「印旛沼・手賀沼浄化研究室」を設置	廃棄物情報技術センター発足（市原市）
平成 11年 4月			ダイオキシン類分析設備整備
環境生活部			
平成 12年 4月	環境部を「環境生活部」に改組		
平成 13年 4月	環境研究所，水質保全研究所，廃棄物情報技術センターの3機関を統合し，「環境研究センター」発足（1課1室3部） ※「総務課」，「企画情報室」，「大気部（大気環境研究室，ばい煙粉じん発生源研究室，自動車排気ガス研究室，騒音振動研究室）」，「廃棄物・化学物質部（廃棄物研究室，化学物質研究室）」，「水質地質部（水質環境研究室，排水研究室，地質環境研究室）」		
平成 17年 4月	・大気環境研究室，ばい煙粉じん発生源研究室を「大気環境研究室」に改組 ・水質環境研究室，排水研究室を「水質環境研究室」に改組		
平成 19年 4月	大気部，廃棄物・化学物質部の部制を廃止（5研究室）		
平成 20年 4月	・総務課，企画情報室を「総務企画情報課」に改組 ・大気環境研究室，自動車排気ガス研究室を「大気環境研究室」に改組 ・廃棄物研究室，化学物質研究室を「廃棄物・化学物質研究室」に改組		
平成 21年 4月	・大気環境研究室，騒音振動研究室を「大気騒音振動研究室」に改組		
平成 22年 4月	・総務企画情報課を「総務課」，「企画情報室」に改組 ・水質地質部の部制を廃止（2研究室）		

1・2 施設の概要

- (1) 市原地区 総務課
企画情報室
大気騒音振動研究室
廃棄物・化学物質研究室

所在地 市原市岩崎西1-8-8

敷地面積 13,295.18㎡

建 物

本 館	鉄筋コンクリート造2階建	延 1,372.50 ㎡
新 館	鉄筋コンクリート造3階建	延 1,607.49 ㎡
騒音振動研究棟	鉄筋コンクリート造2階建	延 259.86 ㎡
大気・振動実験棟	鉄筋コンクリート造平屋建	延 236.00 ㎡
環境放射能測定棟	鉄筋コンクリート造平屋建	延 100.75 ㎡
土木実験棟	鉄骨造平屋建	延 167.20 ㎡
付属建物（試験炉建屋，ボンベ庫，車庫等）		延 438.11 ㎡

- (2) 稲毛地区 水質環境研究室
地質環境研究室

所在地 千葉市美浜区稲毛海岸3-5-1

敷地面積 6,614㎡

建 物

水質研究棟	鉄筋コンクリート造3階建	延 1,536.16 ㎡
地質研究棟	鉄筋コンクリート造2階建	延 756.00 ㎡
地質環境情報資料棟	鉄筋コンクリート造2階建	延 222.00 ㎡
付属建物（倉庫，車庫等）		延 351.65 ㎡

1・3 予算

162,896,000円(平成31年度当初)

1・4 位置図

(1) 市原地区(総務課, 企画情報室, 大気騒音振動研究室, 廃棄物・化学物質研究室)



(2) 稲毛地区(水質環境研究室, 地質環境研究室)



1・5 組織と業務（平成31年4月1日現在）

